

料金別納郵便



三原嘉子 展 白露の森

令和4年9月9日(金)~15日(木) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時(最終日15日は午後5時まで)

作家在廊日：会期中、全日在廊予定

陶歴 昭和57年 大阪芸術大学 工芸学科 陶芸専攻(山田 光ゼミ)卒業

卒業後、船木研児先生に2年間師事

平成23年 柿傳ギャラリーにて個展(平成26年、28年、令和元年)

各地で個展・グループ展多数開催 現在、島根県松江市にて制作

皆さんは島根県という何を連想されますか？島根が大好きな私は、出雲大社、宍道湖、松平不昧公、陶芸家の安食さん一家、田部美術館、玉造温泉を思い浮かべます。今回、ご紹介する三原嘉子さんは、その名湯、玉造温泉の近くに素敵な工房を構える陶芸家です。ご主人は焼き締め陶でその名を馳せる陶芸家の三原研さんで、仲睦まじい私の憧れのご夫妻です。

さて、嘉子さんの作品は「森」をテーマに、土をこね、森の中の鳥や動物に成形し、草花を懸命に描き、白く柔らかな薬をかけた愛くるしい作品を作ってられました。忙しい日々の中で、心がすーっと安らぐそんな作品達です。

弊廊で三年振り五回目となる本展では、サブタイトルを「白露の森」と名付け、最新作の茶陶やうつわを発表いたします。この最新作は貼り絵の技法で作られ、これまでの嘉子作品からさらに進化した愛おしいものです。なお、ご主人の研さんも少しだけ新作をご出品頂き愛妻の個展に花を添えてくださいます。笑顔絶やさぬ嘉子さんは、会期中、毎日ご在廊の予定です。どうぞご覧いただければ嬉しいです。

店主 安田尚史

柿傳ギャラリー
KAKIDEN GALLERY

公式Instagram



160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階
03-3352-5118 gallery@kakiden.com



コロナ禍の影響で、会期と作家在廊日等の変更や、オンライン展示のみの可能性もございます。
お手間で恐縮ですが、弊廊ホームページや公式SNSにて、最新情報をご確認頂ければ助かります。

